

市民会館跡地エリア新施設・広場活用ワークショップ

茨木の暮らしを
おもしろ楽しくする
デザインを学ぼう！

ミルミル ツクール

参加費
無料

令和5年秋、市民会館跡地エリアに新施設と広場がオープンします。新施設と広場をフィールドに、茨木市の日常をおもしろ楽しく充実させていくためのデザインを学ぶワークショップ「ミルミル フムフム ツクール」を開催します。デザインは「見る、考える、つくる」という工程を繰り返していくものです。ワークショップのプログラムを通して、小さな実践を繰り返しながら、日々の暮らしを楽しくデザインするスキルを身につけてみませんか？

第1回
7/24(土)

8/28(土) 9/25(土) 10/23(土)・24(日) (社会実験) 11/21(日)

開催時間 13:00-16:00 開催場所 市役所南館8階中会議室

※開催場所・時間は第1回以降変更になる場合があります。

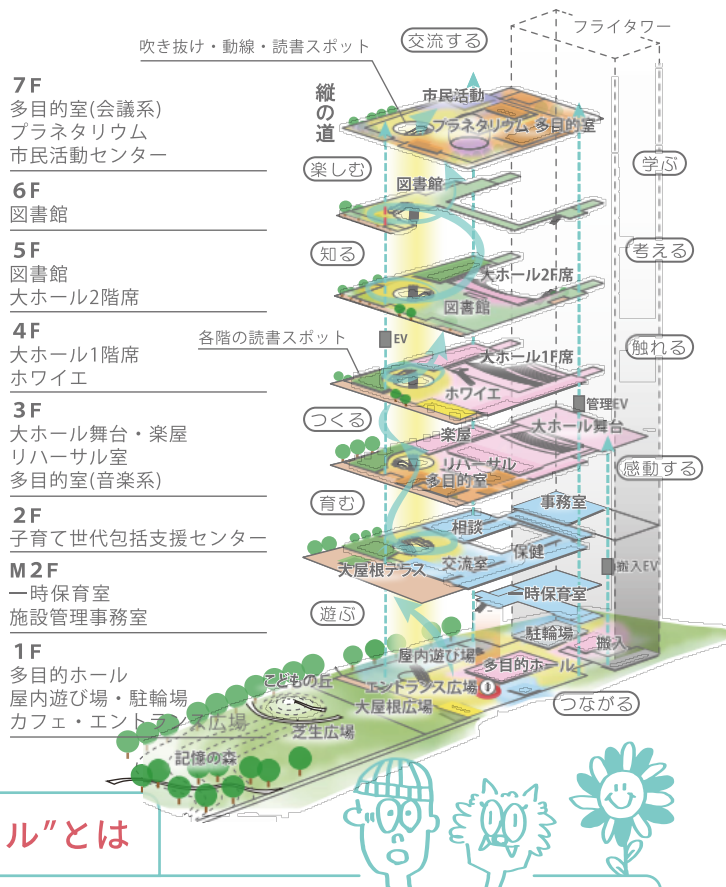
主催 茨木市 運営 studio-L

ABOUT

新施設と広場について

新施設には7層のフロアにホールや図書館、子育て支援や市民活動センターなど、様々な機能が入ります。訪れる目的は一人一人違って、常にいろいろな発見や出会いがあり、人やまちとのつながりがゆるやかに広がっていく、立体的な公園のような場所を目指しています。

また、市民のみなさん自身が新施設や広場をどのように使い、活動していくのかを考え、『育てる広場』としてつくりあげていきます。そのために、新施設や広場に行きたくなる、思わず使いたくなるようなデザインやしかけも市民のみなさんと一緒につくりだしていきます。



WORKSHOP

“ミルミル フムフム ツクール”とは

デザインとは、対話を通じて課題を発見し、人の感性に訴えかける方法で解決に取り組むことです。ワークショップ「ミルミル フムフム ツクール」では、「見る（現地調査、課題定義）」、「考える（アイデア創出）」、「つくる（プロトタイプ（試作）、検証）」というステップを踏むというデザイナーの思考方法を学び、茨木の暮らしを充実させていくための魅力あるアイデアを生み出していきます。さらに、ワークショップにデザイナーやアーティストなどクリエイターに参加してもらい、参加者のみなさんと一緒に新しい“もの”や“こと”を生み出す取り組みをすすめていきます。講座は全5回ですが、相談会や宿題、eラーニング(オンラインを通じたレクチャー)など、多種多様な学びに取り組む半年間となります。小さな実践を繰り返しながら、参加者のみなさんのデザインスキルの向上を図り、新施設と広場をフィールドに茨木の暮らしをおもしろ楽しく充実させていくための活動がたくさん生まれる学びの場を目指します。

デザインを学ぼう！

おもしろ楽しくする

茨木の暮らしを



ワークショップ&発表会ゲスト



山崎 亮 Ryo Yamazaki

studio-L代表。コミュニティデザイナー。社会福祉士。1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。

問い合わせ先

茨城市 企画財政部 市民会館跡地活用推進課

☎ 072-655-2757 ✉ atochi@city.ibaraki.lg.jp

申し込み期限 7月19日(月)

QRコードから申し込みいただくか、以下の内容を明記した上でメールもしくは電話で申し込んでください。

① 氏名 ② 住所 ③ メールアドレス ④ 電話番号 ⑤ 託児の有無(有料・先着順)
対象:全プログラムに参加可能な茨城市在住、在勤、在学、茨城市で活動可能な方
定員:30名(応募多数の場合先着順となります。)

